文部科学省「令和７年度補正予算産学連携リ・スキリング・エコシステム構築事業」採択

滋賀リスキリング教育コアリション教育プログラム（SREC） 2026

大学の知を、経営の力に。自社の強みを活かし、未来へ挑む。

中小企業のための実践型リスキリング講座

2026年7月募集開始！

- 人も社会も地域も伸びる学び直し
- 大手だけの特権じゃない
- 社員の成長＝会社の成長
- 今すぐ現場で使える“学び”を



今なら **受講料無料**

7講座受講期間（全5～8回）

2026年9月～2027年1月

事業主催

国立大学法人 滋賀大学

公立大学法人 滋賀県立大学

7つの実践講座で、学びを現場と経営に実装する。

条件を満たした受講生にオープンバッジを発行

学びを、会社の成長につなげる

① 実践的に学ぶ
DX・AI・データ活用・事業構想・課題解決を、少人数・連続講座で実践的に学びます
② 自社の課題に活かす
受講者一人ひとりの課題に寄り添い、業務改善や新たな価値創造へつなげます
③ 学びを見える化する
条件を満たした受講生には、大学発行の オープンバッジを付与。習得スキルを可視化し、社内での人材活用や社外への信頼向上にも役立てられます

DX推進

① DX 実践入門

対象レベル：DX 初心者
必要スキル：PC、メール、Excel を日常業務で利用している方
到達目標：生成 AI や Excel を使い、業務のデジタル化・見える化の第一歩を学ぶ

3 Pへ

② DX 実践基礎

対象レベル：DX 経験者・業務改善に関心のある実務担当者
必要スキル：Excel で表作成・グラフ作成などの経験がある方
到達目標：データの整理・可視化・分析を通じて、業務改善につなげる

4 Pへ

③ DX データ活用実践（最適化）

対象レベル：DX 推進者・データ活用の実務担当者
必要スキル：基本的な Python の知識があり、業務等で活用している方
到達目標：生産計画・人員配置・資源配分を、データに基づいて最適化する

5 Pへ

④ DX データ活用実践（機械学習）

対象レベル：DX 推進者・データ分析の実務担当者
必要スキル：基本的な Python の知識があり、業務等で活用している方
到達目標：売上・需要・作業時間などを予測し、意思決定に活かす

6 Pへ

⑤ DX 実践経営変革

対象レベル：IT 初心者の経営者・次期経営者候補
必要スキル：DX により組織を変えたいという意思を持っている方
到達目標：DX を経営・組織改革として捉え、自社の実行課題を明確にする

7 Pへ

⑥ 事業構想実践

対象レベル：経営者・経営幹部・次期経営者候補
必要スキル：新事業開発、事業改革、成長戦略に関心のある方
到達目標：自社の強みや市場環境を整理し、新事業・事業改革を構想する

8 Pへ

戦略

⑦ 現場・地域・社会課題を、自社の新しい価値に変える 現場共創実践

対象レベル：中堅・若手社員、次世代リーダー層
必要スキル：自社や現場の課題を整理し、改善に取り組む意欲のある方
到達目標：現場や自社の課題を整理し、解決策と新たな価値創造につなげる

9 Pへ

課題解決

■ ご準備いただくもの ■

今だけ無料で受講できます！

■ 講座①～⑤はインターネット接続可能なパソコンをご用意ください
Windows PC　Microsoft Excel　インターネット接続環境（会場の Wi-Fi 接続可）
メールアドレス（Microsoft アカウント登録用）

■ PC 推奨スペック
OS：Windows 10 または Windows 11　CPU：Core i3 相当以上　メモリ：8GB 以上
ストレージ空き容量：10GB 以上

■ 講座①、②は Excel が利用できる準備をお願いします
Excel の推奨バージョン　Excel 2019 以降または Microsoft 365 版 Excel
※Excel 2016 以前は一部機能が利用できない場合があります

■ 講座③、④は事前に各位で Google アカウントの取得準備をお願いします

■ 講座①は、10 名のオンラインのみの受講がありますが、オンライン参加の場合、演習中の個別フォローやトラブル対応には限りがあります
使用するソフトウェアや PC 環境によっては、一部の演習に参加できない場合があります
実際に操作しながら学習したい方は、対面でのご参加をおすすめします

※受講ご希望の方は、各講座ページにある QR コードより専用フォームにてお申し込みください

（本事業では、できるだけ多くの企業の皆さまに受講機会を提供するため、1 社あたりの受講人数は 2～3 名程度を目安としております。ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします）

参加の流れ

申込（事前アンケート含む）
↓
受講（講義＋実習）
↓
成果報告会・交流会

滋賀リスキリング教育コアリション教育プログラム　2026

DX実践入門

受講料無料

定員 /30 名
（内 10 名はオンライン受講）
※2 ページ参照

開催場所　滋賀大学大津サテライトプラザ（大津市末広町 1 番 1 号日本生命大津ビル）

1 ねらい / 到達目標　新たな DX 環境における基本的素養を涵養する

(1) AI を使って、日常業務の自動化を自分の手で実践できるようになることを目指す
(2) 手元のデータをもとに、分析・可視化を自分の手で行えるようになることを目指す
(3) うまくいかなくても次の一手を考え、小さく試して改善するサイクルを身につけることを目指す
(4) 講座での体験と学び合いをもとに、自社の業務改善を自ら構想し、実行できる人材になることを目指す

2 内容

第 1 回　9 月 9 日（水） 13 時 30 分～ 16 時 30 分
「コードを書かずに動かす、DX の第一歩」
現場の「面倒くさい」を AI で解決、コピペ・集計・通知などの日常業務を、プログラミング不要で自動化する

第 2 回　10 月 7 日（水） 13 時 30 分～ 16 時 30 分
「AI とつくる、はじめてのデータ分析ツール」
売上データを AI で集計・グラフ化し、前月比やランキングから変化を読み取る力を身につける

第 3 回　11 月 11 日（水） 13 時 30 分～ 16 時 30 分
「身近なツールで始める DX 実践」
生成 AI や Excel・Power BI・Power Automate を使い、可視化や業務の自動化を体験する

第 4 回　12 月 9 日（水） 13 時 30 分～ 16 時 30 分
「エラーも学びに変える、自動化システムづくり」
AI と一緒に、入力から集計・計算・通知までを自動化するしくみを作る

第 5 回　1 月 20 日（水） 13 時 30 分～ 16 時 30 分
「今日つくって持ち帰る、自社業務アプリ」
自社の困りごとを題材に、AI との往復で、専用システムを一から開発する

講師

【第 1・2・4・5 回】
竹森 洸征　takeforest 株式会社
代表取締役
研究・教育分野ともに受賞歴
多数の大学発若手ベンチャー

【第 3 回】
早川 奈美　株式会社島津テクノリサーチ
データアナリスト・DX 推進担当
DX 教育プログラム講師歴、
中小企業の DX 取組支援歴
多数

【監修】
辻 智　滋賀大学 特任教授
某外資系 IT 企業出身の
DX 実務家教員

3 対象

中小企業の中堅・若手社員（DX の初心者）

4 申込方法

下記 URL もしくは QR コードからお申し込みください
https://forms.cloud.microsoft/r/8MKj34hiCg

5 申込期間

令和 8 年 7 月 8 日（水）～ 7 月 31 日（金）

☆先着順
定員に達すれば
期限前でも締切

講師の詳しいプロフィールは Web で➡https://shiga-u.ac.jp/srec/programs/2026-dx-beginners/

学びの仕組み

(1) 受講生理解と双方向コミュニケーション
事前アンケートで受講生の背景や知識レベルを把握し、各回後のアンケートで講義内容や進行を調整。疑問点への対応を通じて双方向のコミュニケーションを図る。

(2) 事前学習と実践重視の学び
講義前に資料を配布し知識レベルを統一した上で、グループワークを通じて知識共有と気づきを促進。演習成果の提出により理解度の把握と質問機会を確保する。

(3) 自社課題への応用と DX 推進
最終回では自社課題への実践的なアプローチにより、学びを自社の DX 推進に活かすことができる。

滋賀リスキリング教育コアリション教育プログラム　2026

DX実践基礎

受講料無料

定員 /20 名

開催場所　滋賀大学大津サテライトプラザ（大津市末広町 1 番 1 号日本生命大津ビル）

1 ねらい / 到達目標　新たな DX 環境における実践的素養を涵養する

(1) データ分析を業務改善や意思決定に活かす視点を身につける
(2) 生成 AI・Excel・Python を使って統計の基礎を習得する
(3) 機械学習・数理最適化でできることと、必要なデータを理解する
(4) 自社の課題の分析アプローチを検討し、現場で実践できるイメージを持つことを目指す

2 内容

第 1 回　9 月 10 日（木） 13 時 30 分～ 16 時 30 分
「ガイダンス：本当に役に立つデータ分析を目指す」
何を分析し、何を意思決定に活かすべきかを考える
データを活用した業務改善の本質を学ぶ

第 2 回　10 月 15 日（木） 13 時 30 分～ 16 時 30 分
「統計の基礎：生成 AI、Excel、Python を使いデータを読み解く」
生成 AI と Excel、Python を活用しながら、統計値やデータの分布、データの可視化といった統計の基礎を実践的に学ぶ

第 3 回　11 月 5 日（木） 13 時 30 分～ 16 時 30 分
「機械学習・最適化でできること：生成 AI での可能性を探る」
生成 AI を使いながら、機械学習や最適化によって何ができるのかを知り、それに必要なデータについての基礎を学ぶ

第 4 回　11 月 26 日（木） 13 時 30 分～ 16 時 30 分
「データ分析の実践①：設定した課題を分析してみる」
第 2、3 回までに扱った Excel や Python を使い、課題・テーマに沿って実際にデータ分析を行う

第 5 回　12 月 17 日（木） 13 時 30 分～ 16 時 30 分
「データ分析の実践②：業務課題の相談会」
受講生がサンプルデータなどを持参して、個々の課題に対する分析アプローチ等を班で議論・検討する

講師

柴坂 仁志　ディナレッジ株式会社 代表取締役
能勢鋼材株式会社　執行役員　総務統括部門長
滋賀大学データサイエンス研究科　博士前期課程修了

岡田 薫　ミラカン合同会社 職務執行者社長
上級ウェブ解析士　滋賀大学客員研究員
個人情報保護士

3 対象

中小企業の中堅・若手社員（DX の経験者）

4 申込方法

下記 URL もしくは QR コードからお申し込みください
https://forms.cloud.microsoft/r/LEqYBXMYTR

5 申込期間

令和 8 年 7 月 8 日（水）～ 7 月 31 日（金）

☆先着順
定員に達すれば
期限前でも締切

講師の詳しいプロフィールは Web で➡https://shiga-u.ac.jp/srec/programs/2026-dx-basic/

学びの仕組み

(1) 受講生理解と双方向コミュニケーション
事前アンケートで受講生の背景や知識レベルを把握し、各回後のアンケートで講義内容や進行を調整。
疑問点への対応を通じて双方向のコミュニケーションを図る。

(2) 事前学習と実践重視の学び
講義前に資料を配布し知識レベルを統一した上で、グループワークを通じて知識共有と気づきを促進。
演習成果の提出により理解度の把握と質問機会を確保する。

(3) 自社課題への応用と DX 推進
初回に自社課題を整理し、その後の講義で具体的な活用イメージを形成。
最終回では実践的なアプローチを検討し、学びを自社の DX 推進に活かす。



滋賀リスキリング教育コアリション教育プログラム　2026

DXデータ活用実践（最適化）

受講料無料

定員 /20 名

開催場所　滋賀大学大津サテライトプラザ（大津市末広町１番１号日本生命大津ビル）

1 ねらい / 到達目標　高度なデータ活用ができる人材育成

(1) AI・数理最適化を使った高度なデータ活用技術を企業の意思決定に活用できる
(2) 数理最適化の基本概念（目的関数・制約条件・意思決定変数）を理解する
(3) Python を活用し、数理最適化モデルの構築方法を習得する
(4) 生産計画、人員配置などの実務課題に数理最適化を適用できるスキルを習得する

2 内容

第１回　９月４日（金） 13 時 30 分～ 16 時 30 分
「ガイダンスと Python の基本操作」
数理最適化の概要と Python の基本操作を学習

第２回　９月 25 日（金） 13 時 30 分～ 16 時 30 分
「Python で数理最適化問題を解いてみる」
数理最適化に必要な基本概念を学び、ライブラリを用いて問題を解く

第３回　10 月 16 日（金） 13 時 30 分～ 16 時 30 分
「数理最適化モデルの作り方」
具体的な事例を例に制約条件、目的関数など最適化モデルの作成の仕方を学ぶ

第４回　11 月６日（金） 13 時 30 分～ 16 時 30 分
「最適化モデルの構築演習①」
与えられたテーマに対して、最適化モデルを設計

第５回　11 月 27 日（金） 13 時 30 分～ 16 時 30 分
「最適化モデルの構築演習②」
第４回の続き



講師

藤岡 秀光　ディナレッジ株式会社　データサイエンティスト
山口大学大学院創成科学研究科基盤化学系専攻　博士前期課程　修了

監修
柴坂 仁志　ディナレッジ株式会社　代表取締役
能勢鋼材株式会社　執行役員　総務統括部門長
滋賀大学データサイエンス研究科　博士前期課程　修了

3 対象

中小企業の中堅・若手社員（基本的な Python の知識があり、業務等で活用されている方）

4 申込方法

下記 URL もしくは右記の QR コードからお申し込みください
https://forms.cloud.microsoft/r/YWsaKJrutP

☆先着順
定員に達すれば
期限前でも締切

5 申込期間　令和８年７月８日（水）～７月 31 日（金）

講師の詳しいプロフィールは Web で➡https://shiga-u.ac.jp/srec/programs/2026-dx-data-optimization/

学びの仕組み

(1) 成績評価
課題提出によって各講義の理解度を確認するとともに、評価を行うことで受講生の主体的な学習意欲を促す。

(2) 実習の実施
実務課題を題材に最適化モデルを構築することで、課題への理解を深めるとともに、実践的な課題解決能力の向上を図る。

滋賀リスキリング教育コアリション教育プログラム　2026

DXデータ活用実践（機械学習）

受講料無料

定員 /20 名

開催場所　滋賀大学 彦根キャンパス　（彦根市馬場一丁目 1-1）

1 ねらい / 到達目標　高度なデータ活用ができる人材育成

(1) 統計・機械学習モデルを使った高度なデータ活用技術を企業の意思決定に活用できる
(2) 統計分析・機械学習の基本概念（説明変数・目的変数・モデル評価）を理解する
(3) Python を活用し、回帰分析を用いた予測モデルの構築方法を習得する
(4) 売上予測・作業時間予測、などの実務課題に統計・機械学習を適用できるスキルを習得する

2 内容



第 1 回　9 月 3 日（木） 13 時 30 分～ 16 時 30 分
「ガイダンス：データ分析で何が変わるのか」
データ分析のビジネス事例紹介　売上予測、需要予測、品質予測などの事例紹介
「データ分析 = 意思決定を支援する」について、受講生同士のディスカッションを交えて理解

第 2 回　10 月 1 日（木） 13 時 30 分～ 16 時 30 分
「Python によるデータ分析の基礎」
Python によるデータ処理 基本的な統計量の算出（平均、中央値、分散など）データの可視化技術（ヒストグラム、散布図等）

第 3 回　10 月 22 日（木） 13 時 30 分～ 16 時 30 分
「機械学習による予測モデル」
回帰モデルの基本概念　Python による機械学習モデルの構築　予測結果の評価

第 4 回　11 月 12 日（木） 13 時 30 分～ 16 時 30 分
「データ分析モデル構築実習①」
与えられたテーマに対して、グループ単位で予測モデルを設計
作成したモデルの実装を想定

第 5 回　12 月 3 日（木） 13 時 30 分～ 16 時 30 分
「データ分析モデル構築実習②」
第 4 回の続きモデル作成、結果の共有とディスカッション

講師

大西 皓登　ミラカン合同会社　データサイエンティスト
滋賀大学データサイエンス研究科　博士前期課程　修了

監修
柴坂 仁志　ディナレッジ株式会社　代表取締役
能勢鋼材株式会社　執行役員　総務統括部門長
滋賀大学データサイエンス研究科　博士前期課程　修了

3 対象

中小企業の中堅・若手社員（基本的な Python の知識があり、業務等で活用されている方）

4 申込方法

下記 URL もしくは右記の QR コードからお申し込みください
https://forms.cloud.microsoft/r/X2KM8uzPcX

☆先着順
定員に達すれば
期限前でも締切

5 申込期間　令和 8 年 7 月 8 日（水）～ 7 月 31 日（金）

講師の詳しいプロフィールは Web で➡https://shiga-u.ac.jp/srec/programs/2026-dx-machine-learning/

学びの仕組み

(1) 成績評価
課題提出によって各講義の理解度を確認するとともに、評価を行うことで受講生の主体的な学習意欲を促す。

(2) 実習の実施
テーマは講師側から提示し、グループごとに最適化モデルを設計し解決案を導出する。各グループごとに解決案を作成することで、多様な視点による課題理解や受講者同士の議論を通じた実践的理解の向上を図る。

滋賀リスキリング教育コアリション教育プログラム　2026

地域中小企業経営者のための「触って学ぶ」
ＤＸ実践経営変革

受講料無料

定員 /20 名

開催場所　滋賀大学大津サテライトプラザ（大津市末広町 1 番 1 号日本生命大津ビル）

1 ねらい / 到達目標　DX は経営者の意思決定で決まる

(1) DX を単なる IT 投資ではなく、「本業の儲けを増やすための経営変革」として捉え直す
(2) 生成 AI を自分の PC で操作し、「これなら自分でも現場でも使える」という手応えを得る
(3) 他の経営者とのディスカッションを通じ、客観的な視点で自社の強みと課題を整理する
(4) 最終回までに、自社で無理なくスタートできる「90 日間の小さな DX 実行計画」を自ら策定する

2 内容　※第 5 回終了後に交流会あり（希望者のみ）

第 1 回　9 月 16 日（水） 13 時 30 分～ 16 時 30 分
「なぜ今、経営者がデジタルに触れるのか？」
～身近な事例から学ぶ、DX の本質とこれからの経営～

第 2 回　10 月 28 日（水） 13 時 30 分～ 16 時 30 分
「生成 AI で変わる、これからの働き方」
～「面倒な業務」を AI と一緒に効率化してみよう～

第 3 回　11 月 18 日（水） 13 時 30 分～ 16 時 30 分
「生成 AI・ローコード・ノーコードで変わる現場の力」
～システム外注不要？アイデアを形にするスピード感～

第 4 回　12 月 23 日（水） 13 時 30 分～ 16 時 30 分
「変わる会社の組織づくりと巻き込み方」
～社員の抵抗をワクワクに変えるコミュニケーション～

第 5 回　1 月 13 日（水） 13 時 30 分～ 16 時 30 分
「わが社の DX ロードマップ：最初の一歩」
～覚悟を乗せた「90 日プラン」の策定と宣言～

講師

辻 智	滋賀大学 特任教授 某外資系 IT 企業出身の DX 実務家教員
竹森 洸征	takeforest 株式会社 代表取締役 研究・教育分野ともに受賞 歴多数の大学発若手ベンチャー
大子 修	株式会社 USEYA 代表取締役 地域 DX プロデューサー 認定者、DX イノベーション 大賞 2025 最優秀賞受賞

3 対象

IT 初心者の中小企業経営者（次期経営者候補を含む）

4 申込方法

下記 URL もしくは右記の QR コードからお申し込みください
https://forms.cloud.microsoft/r/TjWcA9RTgc

☆先着順
定員に達すれば
期限前でも締切

5 申込期間　令和 8 年 7 月 8 日（水）～ 7 月 31 日（金）

講師の詳しいプロフィールは Web で➡https://shiga-u.ac.jp/srec/programs/2026-dx-transformation/

学びの仕組み

(1) 毎回 3 部構成による実践的学習（ご進講 30 分＋ハンズオン 120 分＋経営者同士の対話 30 分）
(2) 事前アンケートおよび「自社課題カルテ」の作成
(3) Slack ／ Teams を活用した伴走型サポート
(4) 経営者コミュニティによる相互学習・相互フィードバック
(5) 課題や失敗事例を率直に共有できる安心・安全な学びの場
(6) 受講後 6 か月を目途とした「経営変革・実践ピッチ」の実施



滋賀リスキリング教育コアリション教育プログラム　2026

事業構想実践

受講料無料

定員 /20 名

開催場所　滋賀大学大津サテライトプラザ（大津市末広町１番１号日本生命大津ビル）

1 ねらい / 到達目標

中小企業のさらなる発展に向け、新事業の立ち上げや事業改革を主体的に行う能力を涵養する

2 内容

第１回　９月 15 日（火） 13 時 30 分～ 16 時 45 分＋交流会（希望者のみ）
「構想力を身につける（アート思考・デザイン思考）」
講師：八木田 一世（マーケティングデザインスタジオ SEE℃ 代表／北九州市立大学大学院マネジメント研究科 特任教授）
常識や経営前提を見直し、事業構想するうえで自社の新たな価値を具体化する

第２回　10 月 20 日（火） 13 時 30 分～ 16 時 45 分
「パーパスから企業の未来を考える（パーパス経営）」
講師：岩嵜 博論（武蔵野美術大学クリエイティブイノベーション学科教授／ストラテジックデザイナー）
社会的存在意義を軸に、事業構想にかかる経営の方向性・競争優位を構築する枠組みを修得する

第３回　11 月 16 日（月） 13 時 30 分～ 16 時 45 分
「事業を構想する（外部環境分析）」　講師：高橋 朗（マカイラ株式会社 代表取締役 COO）
外部環境と自社資源を多面的に分析し、事業戦略上の重要論点を抽出する手法を修得する

第４回　12 月 18 日（金） 13 時 30 分～ 16 時 45 分＋交流会（希望者のみ）
「事業を構想する（戦略方向性決定）」　講師：高橋 朗（マカイラ株式会社 代表取締役 COO）
自社の市場ポジションと戦略仮説を明確化し、事業戦略上の優先順位を整理して実行可能にする

第５回　１月 14 日（木） 13 時 30 分～ 16 時 45 分＋交流会（希望者のみ）
「事業を市場化する（ブランディング・マーケティング）」
講師：岩嵜 博論（武蔵野美術大学クリエイティブイノベーション学科教授／ストラテジックデザイナー）
新しい製品・サービスのブランドを構造化し、４Ｐ視点で市場実装化して実行計画へ展開する

3 対象

中小企業経営者・経営幹部・次期経営者候補



4 申込方法

下記 URL もしくは QR コードからお申し込みください
https://forms.cloud.microsoft/r/jeh0Fwsx6x

5 申込期間

令和８年７月８日（水）～７月 31 日（金）

☆先着順
定員に達すれば
期限前でも締切

講師の詳しいプロフィールは Web で➡https://shiga-u.ac.jp/srec/programs/2026-business-concept/

学びの仕組み

(1) 事業を構想するにあたって、各回のテーマに応じたシート（成果物）を作成し、段階的に学びを積み上げる。講義とワークを通じて仮説を構築し、講師および受講生との対話・質疑を通じて、多角的に検証・修正を行うことで、仮説の精度を上げていく。

(2) 毎回テーマに応じてシート（成果物）を提出・発表し、全てのシート（成果物）を総合評価する。

滋賀リスキリング教育コアリション教育プログラム　2026

現場・地域・社会課題を、自社の新しい価値に変える

現場共創実践

受講料無料

定員 /20 名

開催場所　滋賀大学大津サテライトプラザ（大津市末広町 1 番 1 号日本生命大津ビル）

1 ねらい / 到達目標　変化する時代において、未来を見据えた「創造力」の獲得



(1) 社会変化に対応するための、物事の見方、考え方をリフレッシュした「発想力」の獲得
(2) 近未来の社会や技術に対する情報収集能力や知見を持つ「未来を見据える力」の獲得
(3) 新たなプロジェクトを提案し、具現化をマネジメントする「企画力・推進力」の獲得
(4) 社内外の人材や大学などの教育機関との連携を構築する「ネットワーク力」の獲得

2 内容　※原則対面ですが、オンライン・オンデマンド受講にも対応します。

第 1 回　10 月 27 日（火） 15 時 00 分～ 17 時 00 分
「ガイダンス：新しいビジネスを創りあげるチカラとは」
ガイダンスとチームづくり

第 2 回　11 月 10 日（火） 15 時 00 分～ 17 時 00 分
「発想法再考：地域診断法とコミュニティ・ビジネス」
イノベーションを得るための基本ノウハウ

第 3 回　11 月 24 日（火） 15 時 00 分～ 17 時 00 分
「自社事業のソーシャルビジネス化（CSV）の設計」
小さな挑戦のリアルから学ぶ

第 4 回　12 月 8 日（火） 15 時 00 分～ 17 時 00 分
「生成 AI の活用による業務効率化・創造性向上」
実は簡単に使える新しい武器

第 5 回　12 月 22 日（火） 15 時 00 分～ 17 時 00 分
「若手・外部人材と動かす」
関係人口時代のネットワーク

第 6 回　1 月 12 日（火） 15 時 00 分～ 17 時 00 分
「提案作成グループワーク」

第 7・8 回　1 月 26 日（火） 14 時 00 分～ 16 時 30 分
＋修了証授与式
「成果報告会」
発表 15 分（収録動画）＋質疑応答 10 分、
4 グループ、講評

講師

鵜飼　修　滋賀県立大学 地域共生センター　教授
■プログラム統括および第 1・2 回講師を担当

田中 惇敏　滋賀県立大学 地域共生センター　特任講師
■第 3 回～ 5 回講師、グループワークファシリテーター、成果報告会とりまとめを担当

3 成績評価

・レポート点 10 点 ×6 回（基準点 8 点）
・グループ成果物 40 点（基準点 32 点）
・〆切原則受講後 1 週間

4 対象

(1) 中小企業の中堅・若手社員
(2) 次世代リーダー層

6 申込期間

令和 8 年 7 月 8 日（水）～ 7 月 31 日（金）

5 申込方法

下記 URL もしくは右記 QR コードからお申し込みください
https://forms.gle/iQuRNXBDC6MqJ5GC7

☆先着順
定員に達すれば
期限前でも締切

講師の詳しいプロフィールは Web で➡https://shiga-u.ac.jp/srec/programs/2026-problem-solving/

学びの仕組み

(1) 成績評価をします
最終的に 100 点満点で成績を評価します。60 点以上が合格です。良い成績をとろうとする向上心を抱くことが大切です。
どのようにすれば良い成績をとることができるかを思考し実践することに意味があります。合格することはもちろんですが、点数の善し悪しより、自身の試みを自身で評価してください。

(2) レポートの書き方を身に付けます
各回で出されるレポートは 400 字程度（350 字～ 450 字）に指定されています。レポートの題意を読み取り、要点を押さえ、読み手に伝わるレポートを 400 字でまとめる思考の練習です。この思考は業務にも応用できることでしょう。

(3) グループワークをします
1 人で創造性を発揮することは困難です。様々な知恵がぶつかり合うことで、新しい知恵が生まれます。また、互いの認識を伝え共有することで、気づきを得て、学びを深めることができます。グループワークでは、互いを尊重し、学び、刺激し合い、創造性を高めることを意識して取り組んでください。

(4) ビジネスプランを生み出します
各企業の課題や資源、地域課題や資源、社会問題などをタネに、グループでビジネスプランを提案していただきます。プラン作成は短期決戦ですので、完璧な成果を出すのは難しいですが、グループでの提案の修練になります。講義での学びを活かし社会的な意義のある、リアルな提案を期待しています。

SREC とは

滋賀リスキリング教育コアリション（SREC） Shiga Reskilling Education Coalition
～多様な人材のリスキリングを支援する、産学官金連携による地域人材育成の拠点～

文化資産が多く、製造業に強い滋賀県の地域的特徴を活かし、企業や地域における多様な人材のリスキリングを支援することで地域の活性化を目指す、産学官金連携の教育プラットフォーム「滋賀リスキリング教育コアリション（SREC）」を令和７年７月に立ち上げました。
文部科学省「令和７年度補正予算産学連携リ・スキリング・エコシステム構築事業」を受け、今年度も地域や企業のニーズに応じたDXと戦略にかかる実践的な教育プログラムを中小企業の皆様に対し提供します。地域を支える人材の高度化を図るとともに、企業間ネットワークの構築を促進し地域経済の活性化に貢献していきます。

	産業界	大学	行政	金融機関
構成	滋賀県商工会議所連合会 滋賀県中小企業団体中央会 滋賀経済同友会 滋賀経済産業協会 滋賀県産業支援プラザ 滋賀県信用保証協会 滋賀県中小企業家同友会	滋賀大学 滋賀県立大学	滋賀県 彦根市 滋賀労働局	滋賀銀行 関西みらい銀行 商工組合中央金庫（大津・彦根支店） 滋賀県信用金庫協会（滋賀中央信用金庫、長浜信用金庫、湖東信用金庫） あいおいニッセイ同和損害保険（滋賀支店）



**滋賀県内のリスキリング事業を
統合するプラットフォームを目指す**



お問い合わせ

滋賀リスキリング教育コアリション（SREC）
運営：地域経済人材育成機構

事務局：国立大学法人滋賀大学 産学公連携推進機構

〒522-8522　滋賀県彦根市馬場１丁目 1-1
TEL:0749-27-1279
E-mail:reskilling@shiga-u.ac.jp

